

環境産業委員会

委員長 藤原正光

年間テーマ 掛川市のカーボンニュートラルに向けた意識改革

調査研究報告

- ① 中小企業振興条例に環境配慮を重んじた内容を追加・見直しをすること。
- ② 産業振興の部門で脱炭素の取り組み経費も含めて、産業部門が温室効果ガス対策に取り組むこと。
- ③ 家庭で廃棄する手つかず食品や食べ残しを記録する日記など、アプリ等を活用して「見える化」し意識を高めること。
- ④ 食品ロス削減に向けて、行動を起こすきっかけづくりとする日を制定して、自分ごと化すること。



吉田町のヤマザキグループ総合研究所を視察

まとめ

市民の皆さんから、個人個人が何をすべきか、具体的な提案事例を示すよう課題をいただきましたので、「自分ごと化」して、行動を起こし、無意識層にも浸透できるような協議を深めてまいります。



文教厚生委員会

委員長 嶺岡慎悟

年間テーマ 新しい学校施設の在り方について

調査研究報告

- ① 学校再編計画の実施計画を進めていくには、地元合意が必須であり、地元合意が無ければ進めるべきではない。
- ② 複合施設化により地域住民が学校と交流しやすい環境を整えることも選択肢として重要である。
- ③ 校舎の老朽化や適正規模を踏まえながら小中一貫校を新設し、将来的な生徒数の減少に応じて統合していく方法も検討に値する。
- ④ 小中一貫校の形態として施設一体型か施設分離型かはしっかりとした検証が必要であり、メリット・デメリットを理解できるよう努めるべきである。
- ⑤ 天浜線や既存バスなどの活用を十分に検討し、市内で不公平感のない計画となることが大切である。



磐田市のながふじ学園一体校を視察

まとめ

アンケート結果から、まだまだ市民の皆さんの学校再編計画への理解が十分でないことがわかりました。皆さんと一緒に掛川市の子どもたちの将来を考えていけるよう進めてまいります。

